

第 9 回兵庫県ヤングバレーボールクラブ選手権大会(兼)
第 24 回ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会兵庫県予選大会
感染予防ガイドライン

兵庫県ヤングバレーボール連盟

日頃より本連盟の諸事業にご理解とご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

要項に記載しましたように、最小人数でのクラブ員引率、他チームの観戦禁止と対応をしますのでよろしくをお願いします。

1. 大会参加について

- ①大会参加にあたって、責任者は、クラブ員の健康状態を 2 週間以前から観察し、体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、参加を控えること。
- ②大会以前に、各所属中学校、チームにおいて陽性者、自宅待機者が発生した場合、大会への個人、チームの参加の可否は保健所の指示に従い各校判断とする。
- ③当日、37.5℃以上の発熱がある者の会場への入場を禁止とする。
- ④当日、37.0℃～37.4℃の場合は入館可であるが、悪化した場合はすぐに本部まで申し出ること。
- ⑤マスクを持参すること（更衣時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）。
- ⑥こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑦タオル、スポーツドリンクの共用はしないこと。
- ⑧他のチーム、スタッフ等との距離できるだけ 2 m 以上) を確保すること。
- ⑨大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑩クラブ員人数を登録選手 18 名以内、ベンチ入りスタッフ 6 名とする。

(詳細は、別紙「要項」に記載)

2. 検温について

- ①各校チームで朝の検温結果は、チェックシート②に記入する。その時に 37.5℃以上の発熱がある者は、自宅待機とすること。体育館入口での検温は実施しないが各チームで選手、スタッフの健康管理、体調管理を実施すること。体温計が必要な場合は本部まで申し出ること。
- ②試合会場で、クラブ関係者、クラブ員が発熱し、チーム試合時に引率責任者が不在の場合は、試合が実施できず棄権となるため、引率は責任者複数が望ましいが、派遣人数については各クラブ判断とする。

3. 大会会場について

- ①体育館入口に消毒液を設置する。
- ②体育館の上窓、下窓は開放する。プレーに支障がある場合は暗幕をする。その場合、試合間等、適時に暗幕を開け換気をする。
- ③手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意する。「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする。
- ④ベンチの椅子は 5 脚とし、ベンチ端から壁までをアップゾーンとする。

4. 大会運営について

- ①無観客試合で実施する。保護者の観戦は控えて頂き、試合をしているチームの 14 名の登録外クラブ員観戦を原則とする。応援はマスクを着用し、拍手のみで、声援は禁止する。他チームの観戦は禁止とするが、ビデオ撮影の 1 名のみ可とする。
- ②自チームのビデオ撮影のために、ビデオスタッフ 1 名（保護者不可）を許可する。受付時に支給する ID カードを着用すること。他チーム撮影時も着用すること。

- ③無観客試合のため、関係者以外（保護者）の会場敷地内の立ち入りを禁止とする。
- ④試合の開始、終了時、プロトコル時の握手はしない。
- ⑤試合間は、時間をとり、密にならないようにチームの入替を行う。
- ⑥割当練習、合同練習は登録スタッフ6名+18名を上限とする。
- ⑦試合間に試合球の消毒をする。
- ⑧線審のフラッグ等、試合で使用する備品類の消毒を適時に行う。
その際、原則使用した者が消毒に努めること。
- ⑨審判のホイッスルは、電子ホイッスルとする。各チームで電子ホイッスルを持参すること。
- ⑩チーム受付時、斜めにずれる等、対面にならないように配慮する。
- ⑪本部席は、原則役員のみとし、密にならないよう注意する。

5. 参加者が遵守すべき事項

- ①体育館に来場する全ての者(大会役員,スタッフ,クラブ員)は、大会2週間前から「健康チェックシート①」に必要事項を記入すること。
- ②責任者は大会当日、体育館に来場する全ての者の「健康チェックシート①」と「チームチェックシート②」を作成・提出すること。「健康チェックシート①」は、毎日、提出すること。
- ③試合中コートでプレーする選手以外（アップゾーンの選手、ベンチスタッフ）は、必ずマスクを着用すること。控え選手の声援は禁止する。コートでプレーする選手については、自己判断とするが、マスクの着用を奨励する。
- ④前試合終了後、指示があるまでフロアに入らないこと。また、待機中に入口付近で、密にならないよう注意する。
- ⑤更衣室は更衣時のみに使用し、待機場所を室外にし、密にならないよう注意する。
- ⑥ミーティング・食事・休憩時に、「密閉・密集・密接」にならないよう注意する。
- ⑦各チームで除菌シート等を持参し、チェンジコート、試合終了時のベンチ、コート オフィシャル後のフラッグ等、使用した場所、用具の消毒に努めること。
- ⑧会場には、設定時間を参考に適切な時間(下記指定)に来館し、試合-コートオフィシャル後は、速やかに会場から退館すること。
*7/3(土)4(日)1 試合目 8:30 2 試合目 9:00 責任者に限り、監督会議 8:45、対戦相手の観戦のために上記時間より早い入館を可とする。
- ⑨ゴミは各チームで必ず持ち帰ること。
- ⑩大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無等を連盟に報告すること。

6. 登録に関する特例処置

- ①18人登録のエントリー提出後、家族等に陽性者が確認され、自宅待機となり、大会に参加できない選手が発生した場合、チームからエントリーメンバーの変更の要望があれば、コロナ関係の事例のみ、特例として変更を可とする。上記、「感染予防ガイドライン」をよくご確認いただき、各チーム責任者は、体育館に来場する全ての者の「健康チェックシート①」7/3をチームチェックシート②を、毎日、受付に提出してください。
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、制限ある大会運営になることをご理解ください。